

PC1	キミは検怪異使として、平安京の夜を脅かす物の怪を追っていた。 とある夜も獲物であった物の怪を追い詰めていたが、それはキミの陰陽術を潜り抜け、幻の如くかき消えたのだった。 そのあくる朝、その妖怪“天狗”によって内裏から子供が攫われたことが分かった。 それは、キミの汚点とも言える事件であった。			
	ロイス:	人攫う天狗	P: 憧憬	N: 憎悪
	クイックスタート:	夜を狩る者	カヴァー: 陰陽師	ワークス: 検怪異使

PC2	キミがこの力に目覚めた頃、すぐ側にはある娘がいた。 力に目覚めながらもキミ達は人にあこがれ続け、そして人の世界で共に生きようと誓った。 だが、妖艶な美しさを得た娘は、キミを残して貴族の下へと嫁いでしまったのだった。 それでもいつも見守っていた、それゆえに、文月姫の変化に気がついたのかもしれない。			
	ロイス:	文月姫	P: 慕情	N: 嫉妬
	クイックスタート:	降魔の獣	カヴァー: 琵琶法師	ワークス: 物の怪

PC3	幼い頃、キミは、山で天狗に出会った。 キミは恐れおののくことしか出来なかったが、その目がとても優しくった事を幼心に覚えている。 だが今、子供を攫う天狗が平安京を脅かしているらしい。 彼のはずがない、そう信じているが、胸騒ぎは収まらなかった。			
	ロイス:	天狗	P: 誠意	N: 不信感
	クイックスタート:	放浪の験者	カヴァー: 検非違使	ワークス: 特になし

PC4	橘通成は、身分も高く、才知に溢れる殿上人の中でも憧れの的だった。 だが、その憧れの君は、引きこもりがちとなり、参内しても何かに取り憑かれた様子になっていた。 キミの見鬼の力が、役に立つかもしれない、たとえ報われないとしても。			
	ロイス:	橘通成	P: 尊敬	N: 不安
	クイックスタート:	純白の歌	カヴァー: 歌人	ワークス: 特になし

PC5	キミは物の怪退治のエキスパート、検怪異使であったが、今は内裏詰めとして退屈な日々を送っていた。 そんなある日、五条権大納言から賜った命は、最近塞ぎがちになった女の警護であった。 だが文月姫がどうやらキミと同じ見鬼の力を持っているらしいと知り、少しは興味がわいた。			
	ロイス:	文月姫	P: 興味	N: 厭気
	クイックスタート:	因果の紡ぎ手	カヴァー: 検怪異使佐	ワークス: 検怪異使佐

## 天狗の子守唄